



いつもありがとうございます

今年度、CS（コミュニティ・スクール）活動は、コロナ禍の中で読み聞かせ、ふれあい活動ができない状況でありました。しかし、唯一、見守り活動が地域の皆さんの協力で行われ、登校時、下校時等、子供達に声をかけて見守っていただいています。本当にありがとうございます。

一日も早くコロナが終息し、今まで以上に地域の皆さんの協力を得てCS活動が活発に行われる事を願っております。



ふれあい活動



今年度はコロナの影響で、子供達と活動できていませんが、「ふれあい」や「読み聞かせ」の活動もできています。

読み聞かせ活動



✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿

✿✿✿**コミュニティ・スクール（CS）**って、何？✿✿✿

✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿

法的根拠があります

どんな
仕組み？

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、「**地域とともにある学校づくり**」を進める法律（地教行法第47条の6）に基づいた仕組みです。



地域が学校運営に参画します

意義

コミュニティ・スクールには、保護者や地域住民などから構成される**学校運営協議会**が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べたりすることができます。これらの活動を通じて、**保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させ、特色ある学校づくりが進むことを期待**できます。



北斗市と久根別小学校の願い

願い

学校と地域の主体的な取組を通して**地域の活性化**が図られることを願いとしています。地域と学校が連携することで、**非行を防止し、犯罪や交通事故からも子どもたちを守り、保護者、子供たちの悩みなどを気軽に相談できる体制づくり**を目指しています。

